

食育Information

今月は食育月間
19日は食育の日



6月は食育月間

食育とは、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と、バランスのよい「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できる力を育むことです。

～食育で育てたい食べる力について考えてみよう～

- 心と体の健康を維持できる
- 食事の重要性や楽しさを理解できる
- 食べ物の選択や食事づくりができる
- 一緒に食べたい人がいる
- 日本の食文化を理解して伝えることができる
- 食べ物やつくる人への感謝の心を持つ

©少年写真新聞社2021

今月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」

食育は全ての方に必要で、ボランティア活動、教育活動や農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動の中で、多くの方によって推進されています。

～こんなことも食育です～



お料理をしたり…



農林漁業体験をしたり…



食育のマナーを身につけたり…



みんなで楽しく食事をしたり…



食べ物の循環を学んだり…

食育には、様々な取組があります。
本リーフレットの問いかけについて考え、
身近なことから食育を実践してみませんか？



食育(マメ)知識

毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」

毎年6月は「食育月間」です。食育推進全国大会のほか、食育をテーマとした多くの取組やイベントが全国各地で実施されます。

詳しくは

食育の推進【農林水産省】

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/>



6月の食材について

今月は、埼玉県産の米(彩のきずな)、小麦粉、みそ・しょうゆ(県産大豆と麦使用)、尾崎農園さん(新座市本多)のじゃがいもを使う予定です。

家庭でも地産地消を進め、埼玉県産、新座市産の農産物をたくさん食べて健康な心と体をつくりましょう。

新座市では、おいしく安全な給食を提供するため、できる限り国内で作られた食材を使用するようにしています。

さらに児童生徒に対し地元の農業や食について興味や関心を持たせるため、地元でとれた農産物を使用しております。

